作成日　2026 年 9 月 16 日

「情報公開文書」（Web ページ掲載用）

受付番号：5529

課題名：加齢黄斑変性に伴う黄斑部萎縮性病変の臨床経過の研究

１．研究の対象

2008 年 4 月 1 日から 2029 年 12 月 31 日までに防衛医科大学校病院および共同研究施設の眼科を受診した加齢黄斑変性に伴う黄斑部萎縮病変を持つ方

２．研究期間

防衛医科大学校長の研究実施許可日から 2030 年 3 月 31 日まで

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

利用開始予定日：2026 年 11 月 1 日【倫理審査および許可時期に応じて要確認】

提供開始予定日：2027 年 1 月 1 日

４．研究目的

加齢黄斑変性の治療は最近大きく進歩しました。しかし、それでもなお黄斑部、すなわち網膜の中心部の萎縮（変性）が進行し恒久的な視力低下に至る方が多いのが現状です。診断や治療の結果およびその経過を研究することは、病気のメカニズムをさらに明らかにし将来新しい治療を生み出す可能性につながります。本研究では、当施設および共同研究施設で既に採取してあるデータを解析し、視力予後に関連する因子を明らかにすることを目的とします。

５．研究方法

本研究では、2008 年 4 月 1 日以降の防衛医科大学校病院および共同研究施設の眼科を受診した加齢黄斑変性に伴う黄斑部萎縮病変を持つ方が対象となり、診療録に記載されている情報を後ろ向きに解析します。研究期間中に新たに対象となる患者さんについても、2029 年 12 月 31 日まで診療情報を継続的に収集し、既存情報を藤田医科大学に提供し、解析を行います。

研究対象者またはその代諾者等から研究参加を拒否する旨の申し出があった場合には、当該研究対象者の情報を研究対象から除外します。研究への不参加を申し出た場合にも、診療上の不利益を受けることはありません。

６．研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、生年月日、既往歴、治療歴、喫煙歴、合併症、投薬状況などの問診、血圧や診療のために行われた採血等のデータ、および眼科で行った検査（視力、眼圧、屈折、眼軸長、細隙灯顕微鏡所見、眼底

所見および眼底写真、眼底自発蛍光、光干渉断層計、光干渉断層血管撮影、眼底造影等）等の診療録にあるデータ

試料：使用しません。

７．外部への試料・情報の提供

藤田医科大学にデータを送付する前に患者さん個人を特定できる情報をすべて削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公開されません。作業の効率化の観点から、Google Colaboratory および Google Drive を利用することもありますが、その際には個人を特定可能な情報（氏名、ID、連絡先など）は一切記載せず、個人を特定できない形に加工した情報のみを扱います。

なお、この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

８．研究組織

研究責任者：藤田医科大学　東京先端医療研究センター
羽田クリニック　アイセンター　教授　小澤洋子
多施設共同研究における研究代表者：藤田医科大学　東京先端医療研究センター
羽田クリニック　アイセンター　教授　小澤洋子
共同研究機関：
兵庫医科大学　五味文
慶應義塾大学　篠田肇
筑波大学　村上智哉
防衛医科大学校　竹内大
東京医療センター　佐々木真理子
奈良県立医科大学　辻中大生
三重大学　松原央
神戸大学　三木明子
徳島大学　村尾史子
福岡歯科大学　大島裕司
鹿児島大学　寺崎寛人

９．研究に関する情報公開の方法

研究結果は、学会発表または学術雑誌への論文掲載により公表します。研究結果を発表する際には、患者さん個人を特定できないよう情報を加工し、氏名その他の個人を直接特定できる情報は公表しません。

10. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、防衛医科大学校および各共同研究機関の講座研究費等を用いて実施します。特定の企業からの資金提供はありません。

外部との経済的な利益関係等により、研究に必要な公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと懸念される状態を「利益相反」といいます。本研究に関連して、現在のところ開示す

べき利益相反はありません。各研究者は所属機関の利益相反管理規程に従い、今後新たな利益相反が生じた場合には、必要な管理を受けたうえで研究を継続します。

この研究の結果により特許権等が生じた場合、その権利は研究機関または研究者等に帰属し、患者さんには帰属しません。

11. 二次利用の可能性

この研究で収集したデータは他の研究に二次利用させていただく可能性があります。利用する場合は、その研究計画が倫理委員会で承認された上で利用いたします。承認された場合、文書による再同意のご説明、研究内容の通知、もしくはホームページ等での研究概要の公開（研究代表機関、当該研究のホームページ等に掲載）がされます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

また、情報が本研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。研究への利用を拒否された場合には、可能な限り該当する情報を研究データから除外します。ただし、拒否の意思表示があった時点ですでに個人を特定できない形で解析が終了している場合や、研究成果が公表されている場合などには、情報を除外できないことがあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院 眼科　竹内　大

住所：〒359-8513　埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 2333）　電話対応時間：平日 9 時から 16 時

E-mail：con012@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校 眼科学講座　教授　竹内　大

研究代表者：防衛医科大学校 眼科学講座　教授　竹内　大